

背教者加一テ加

No. 5

凶

星

集

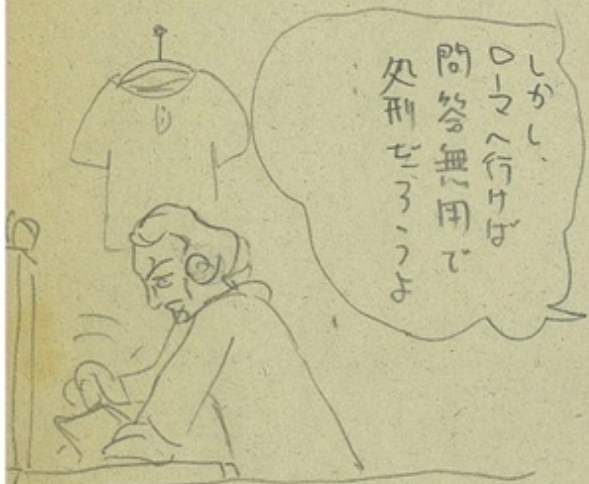
?



# 背教者ルーテル 第五回 凶星集う

あ

ルーテルのローマ中絶運動が  
 来るのは198年8月7日  
 6112である  
 理ゆりむらん  
 「九十五回集いよん異端  
 事についで……」

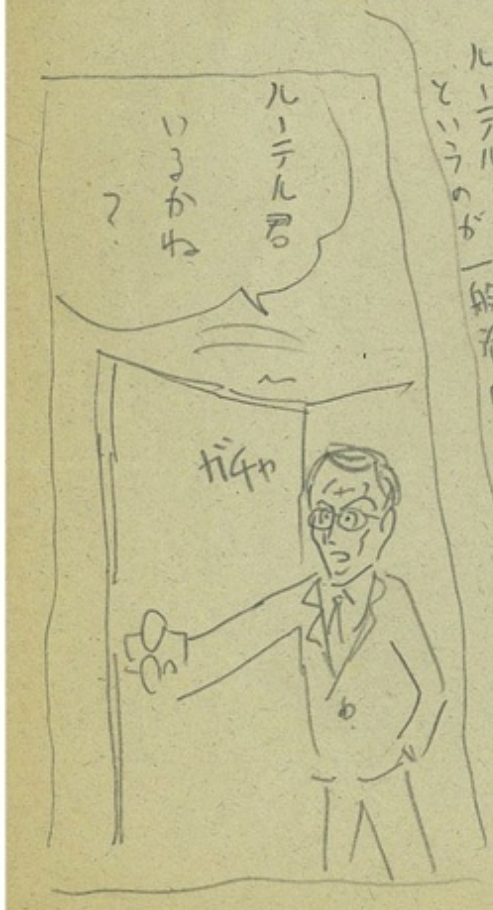


しかし、  
 ロマへ行けば  
 問答無用で  
 処刑せう、つよ



やっぱり  
 先生は  
 いかゆる  
 のか

さうい



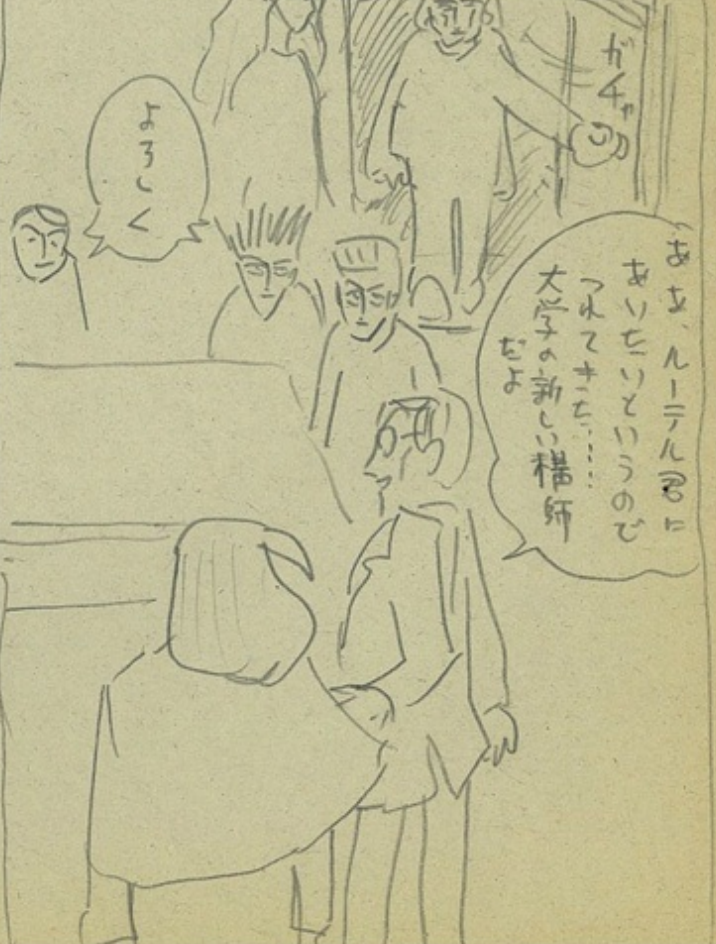
ルーテル君  
 いるかね  
 ？

ルーテルの出改、  
 九十五回集いよん  
 反逆は教全  
 をおそゆさせ、  
 ルーテル派が一つにまとまり  
 具体的に動き出す前、  
 ルーテルをけうむうつとしてい  
 うというのが一般論だった。

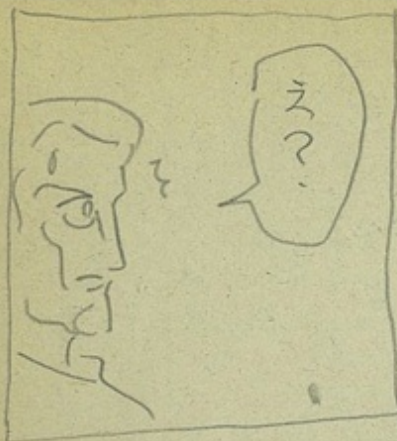


ルーテルはかつてのフスとてく  
 火刑に処せられたこと  
 も、げんごうゆたいた。  
 フス教徒の死は  
 いまむんまの  
 記憶新しく、

ヨシズ

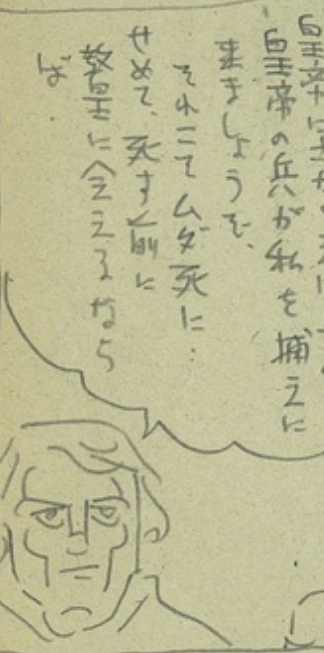






カトリック教団に  
とってあつこは  
異教の人です  
教皇の手にかかると  
絶対に暗殺され  
ますよ

今、あつこが  
サクソニアから  
出るのは危険  
です、まして  
ローマは教皇の  
お宅です！



しかし、  
今、  
死んでは  
ムダ死に  
です、  
自皇帝に手からえは、すむに  
自皇帝の兵が私を捕えに  
ますし、  
それにてムダ死に  
せめて、死す前に  
教皇に伝えようから  
よ



これ、教皇の手から  
自皇帝の命令とやらげ  
私はたとえ地獄へても  
行きますよ

また  
私は死なで  
死ねぬ





まま  
聞け  
ルーテル

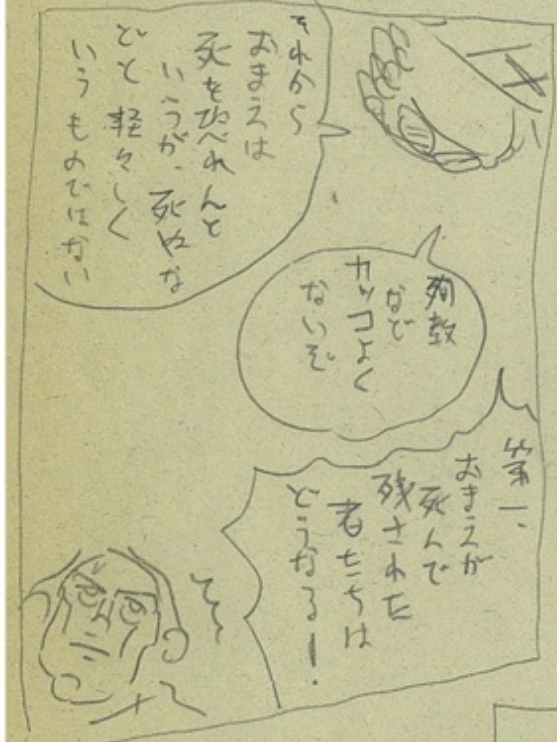
ローマへは  
行くな

ルーテル、君は  
ローマへ行つたこと  
衆明の機会さえ  
さくらが殺すわ  
らも

つり  
ナシキ

ママテウス  
リッセル  
マモル

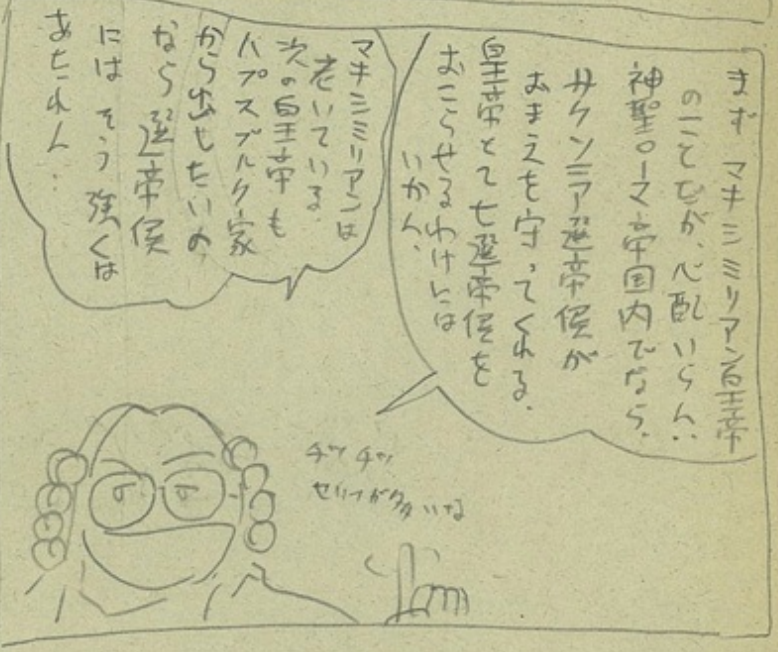
向



まゆから  
あまは  
死を覚ゆんと  
いふが、死はな  
ごと軽々しく  
いうものではな

殉教  
な  
カマコ  
ないぞ

第一、  
あまはか  
死んで  
残さぬ  
者さうは  
どうなるー



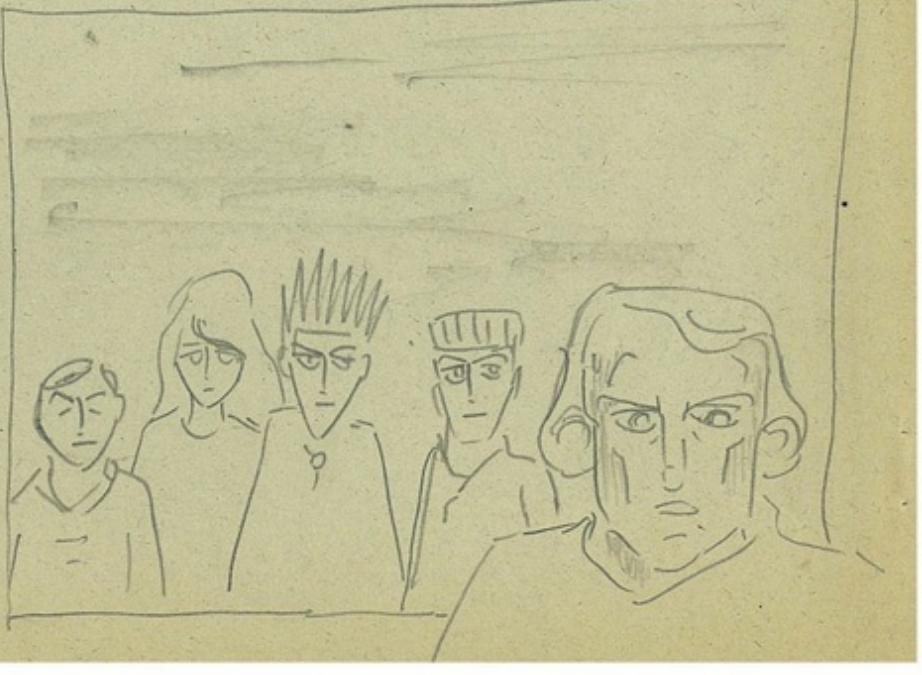
マキミリアンは  
老いていま  
次、白王も  
ハアスブルク家  
から出せとい  
なう、選挙侯  
にはもう強くな  
あまは

まず、マキミリアン王帝  
の二とびが、心配いらん  
神聖ローマ帝国内でなら  
サクンリア選挙侯が  
あまをも守つてくれる  
皇帝として選挙侯も  
あまを助けるわけは  
いかん

4747  
セルゲイ



二の  
メラニトン  
十人のよう  
に有力な  
味方も現れ  
てはおい



てうです  
ルーテル  
先生



不肖メラヒートン、

先生の  
偉大な事業  
のお手伝い  
をさせて  
いただきます  
参上しましたー！



偉大な  
事業...?

宗教  
改革  
だよ



# 宗教改革!



ルーテル君  
わがゲイツテンベルク  
大教会は、全面的  
に君の活動も  
バックアップする  
ことになったよ



ルーテル、君が  
今、死んで  
ヨーロッパの人々は  
救われぬ、君が  
反カトリックを言っ  
てあげて守ってくれた

だから  
ローマへは  
行くな



それゆえ、  
 フリードリヒ侯  
 ねいめ  
 文士エラスムス  
 また、ゲオルク  
 ニンニク・ライオン  
 カクタイラン  
 微かなから私、ア  
 マテウス……  
 時、隠し、事も君と  
 有利に運ぼうと  
 策してあつ……



えんがゆけで  
 ルーテルはローマへ  
 行かなかつた  
 かのゆ  
 ハン

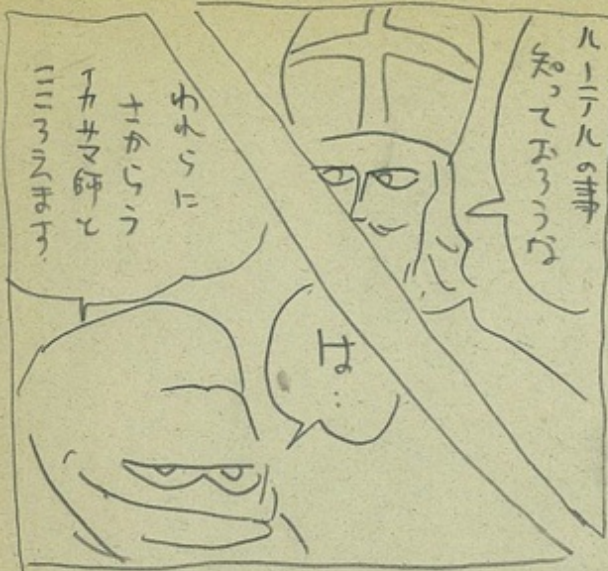


ちとしオンはせも……  
 かつな  
 来んという  
 のか……



おめあつて……  
 カエタヌスを  
 呼べ……





ルータールの事  
知ってどううん

ゆめらに  
十から十  
イカサマ師と  
ニニニニニニ

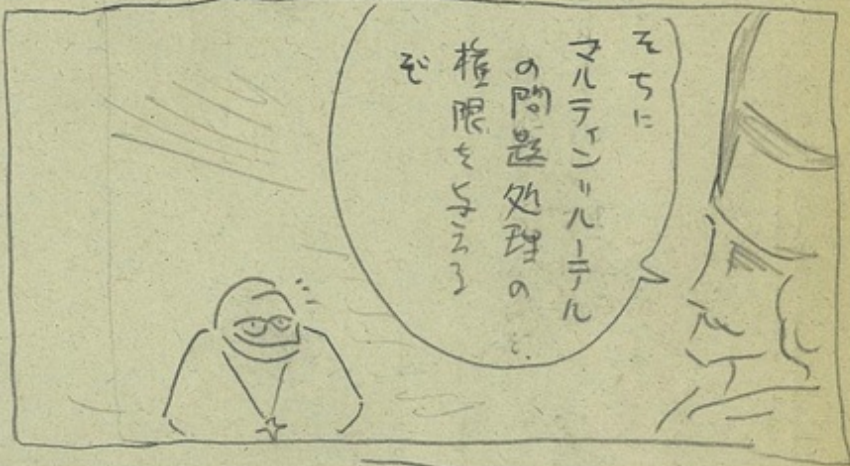
は



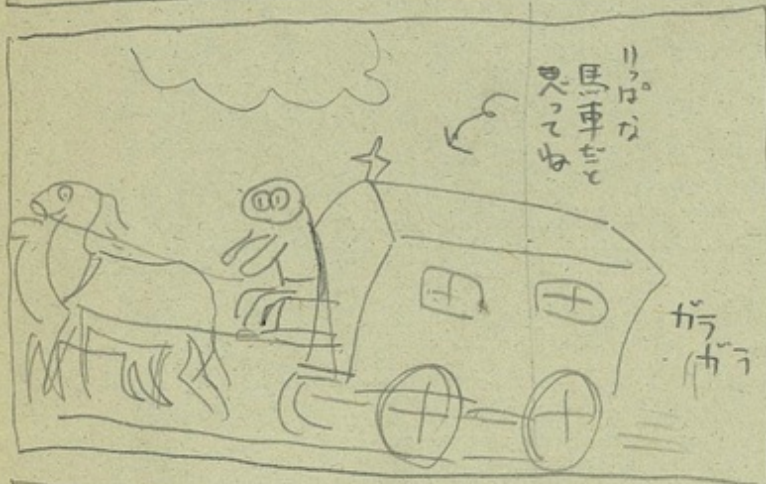
あまふてに  
まさか



好きがよんた  
料理しう



そちに  
マルティンルーテル  
の問題処理の  
権限をさるう  
ぞ



リッパな  
馬車を  
乗ってゆ

ガラガラ



8月29日  
枢機卿カエタヌスに  
ルータール処理の

権限が下った。

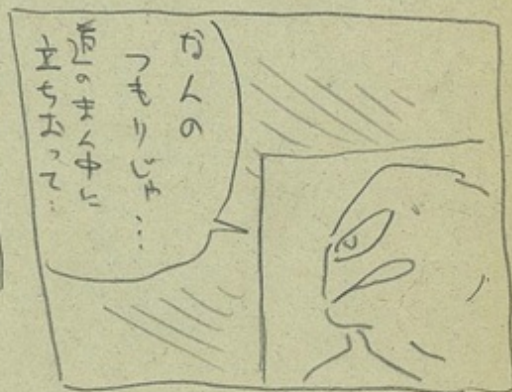
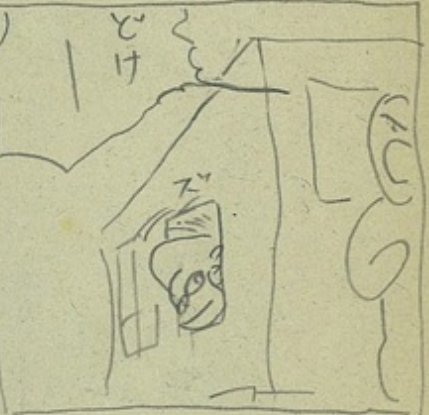
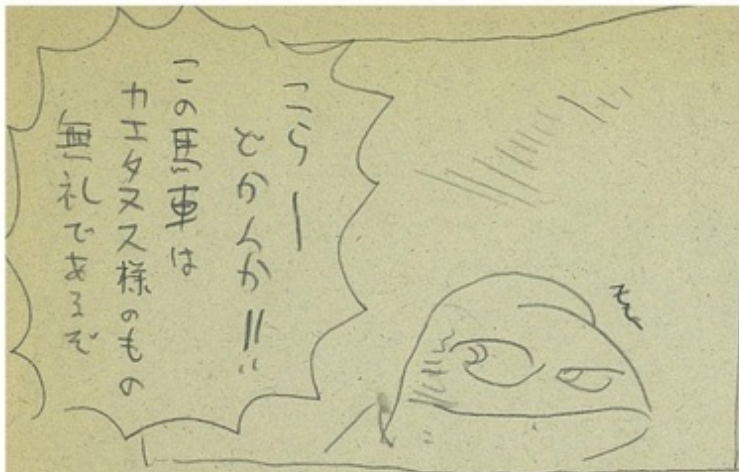


なに  
なに

しかし  
カエタヌス  
の  
めんごうな事  
をしきうけ  
なすうたか

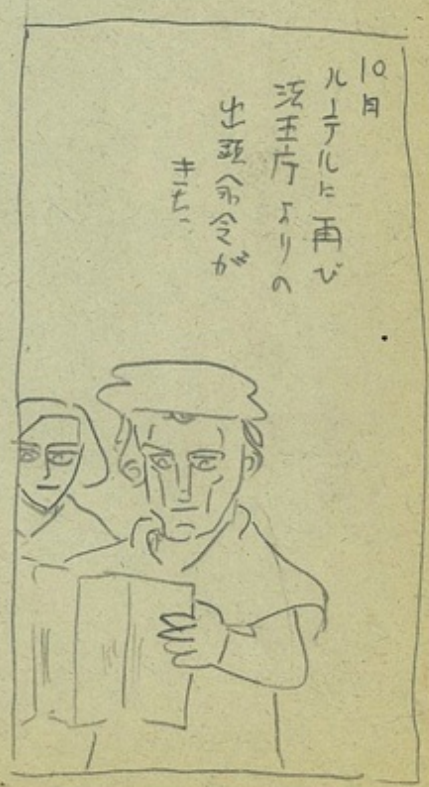
馬車の中

ガラガラ





ただし、今度はオーマではなく  
 神聖オーマ席団内の  
 アウゲスブルグ。  
 また、ルーテルには釈明の  
 機会が保障されるよ  
 び、かわり条件が  
 有利になっていく。  
 ルーテルは、メラニートン、  
 カールニタットとともに  
 アウゲスブルクへ向った。



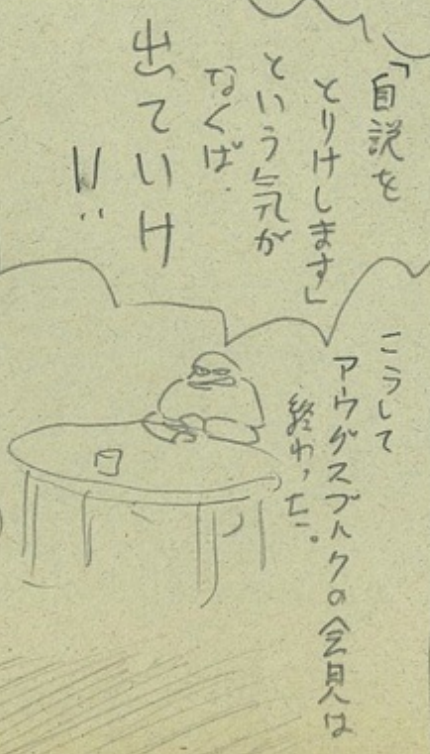
10月  
 ルーテルに再び  
 逐王庁よりの  
 出張命令が  
 きた。



教皇側代表としてルーテルと  
 会見し、このが枢機卿カエタヌスである。  
 会見は10月12日、13日、14日、15日の4日間  
 にわたった。  
 ルーテルはこの時にも不平を訴え、合意によ  
 り教会の改革をするつもりであった。



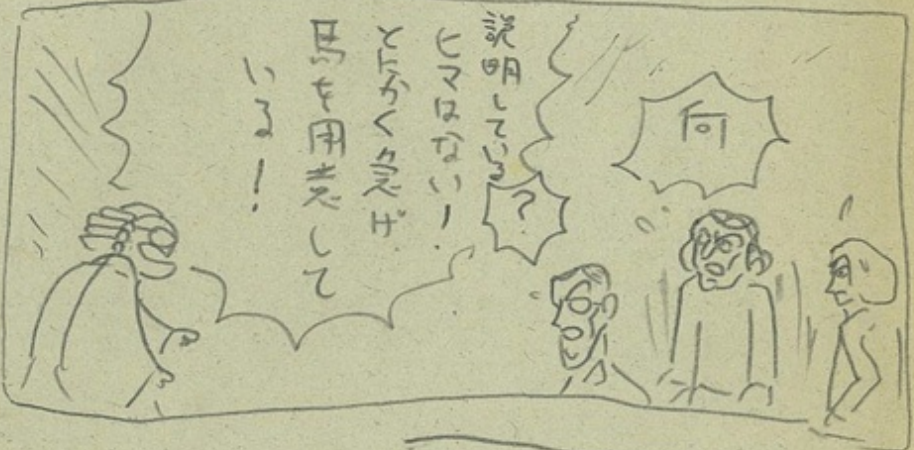
しかしこの会見はあんなに  
 カエタヌスはルーテルの意見の  
 一切を否定、異端としてゆ  
 ずらす。その能へ度にルーテル  
 は怒った。  
 両者は、まさに一歩としてゆ  
 ずさなかつた。

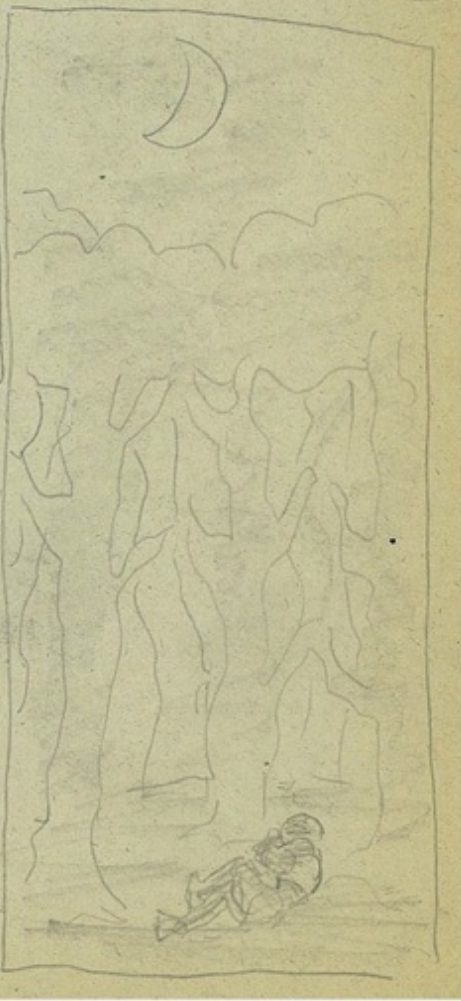


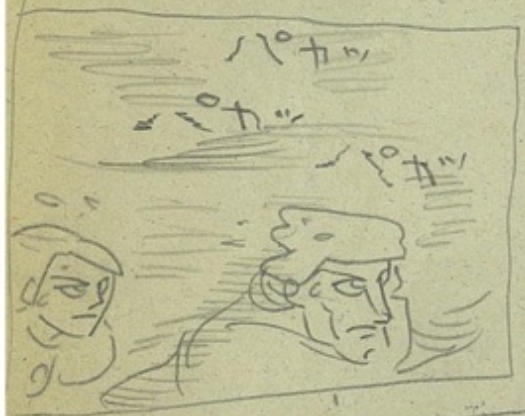
「自説を  
 とりけします」  
 という言葉が  
 出たば、  
 出ていけ!!

ニラして  
 アウケヌブククの会見人は  
 終わつた。



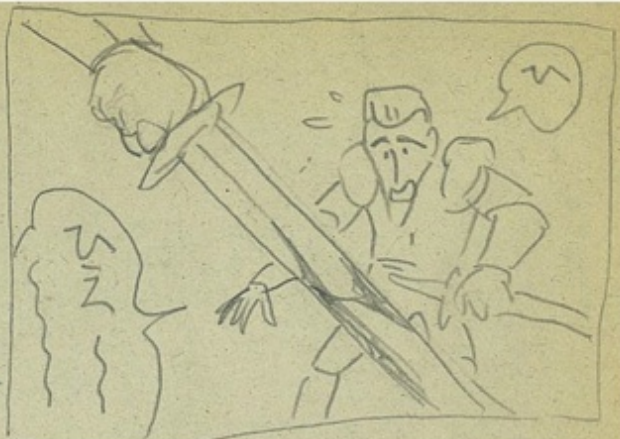




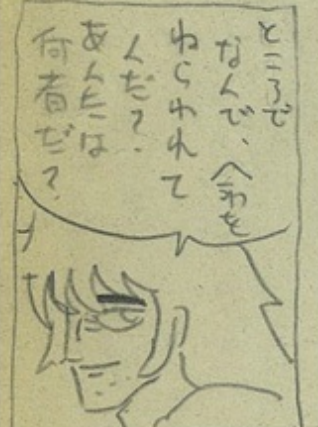




たすけてくれ



510



カエタヌスロ、ルーテルの  
心算をもちしをまかせた  
が、サクソニア侯アクトビ  
は断つた。



ルーテルらは、  
サクソニア侯に譲られ  
無事帰った。

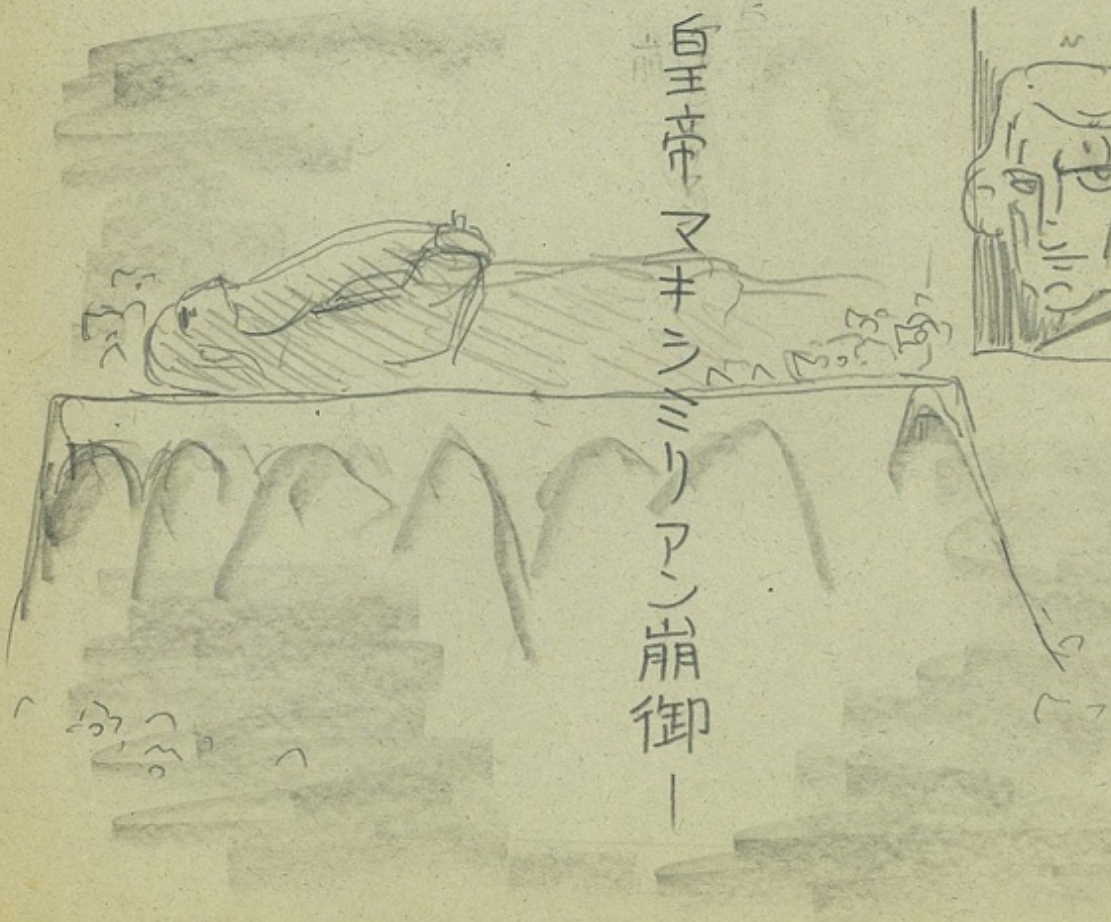


先生!!



1519年  
1月12日

ザッザッ



皇帝マキシミリアン崩御



何ッ?  
皇帝が??

「背教者ルーテル」 vol.5 凶星集う

<http://p.booklog.jp/book/31548>

著者：獣田由狼

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/kemonoda/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/31548>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/31548>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.